

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

王朝文学に興味があり、それらの舞台になっている京都のまちで実際に古の人々が見た景色を見て勉強に励みたいと思ったから。

受験勉強の進め方【1学期】

長期休暇を利用し、まずは過去問題を1回分解しました。丸つけをし、合格者最低点や、平均点と見比べることで自分の現時点での実力を測ることができ、出題方式や傾向を知ることが出来るので、それらをふまえて勉強に取り掛かりました。通学時間や休み時間などの隙間時間を活用し、単語を一つでも多く覚えることを心がけました。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みは過去問題を数回分解しました。さらに分析を重ね、自分に必要なことを見極めて勉強をしました。私は英語の穴埋めがとても苦手だったので文法やイディオムに重点的に取り組みました。前後の文を読みとり、人称代名詞を考えながら解くことで正答率が上がりました。自分に必要な勉強を見極めることが大切だと思います。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

過去問題を使い、演習を繰り返して行いました。何年分も解いてやり直しをするうちに問われやすい単語や文法に気づいてくるはず。それらの抜け落としがないように何度も何度も解き直しをしました。そうすることで必然的に正答率が上がり、それが自信にも繋がりました。リフレッシュして本番に挑んでください。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

受験期に気を付けていたことはとにかく後回しにしないことです。入試が近づくにつれてすべきことは増えていきます。思いついたらすぐに行動にうつすべきです。また、スランプに陥った時は是非、同志社女子大学のホームページを見て入学後の自分を思い浮かべてください。自然とやる気がみなぎります。諦めず頑張ってください。

受験生のみなさんへ

受験期、うまくいくことはわかりではありませんが、乗りこえた先に楽しい大学生活が待っています。一緒に同志社女子大学で学びましょう。応援しています！

